



Shinkoh News

—川口新郷工業団地協同組合—



平成19年度視察親睦旅行 — 金刀比羅宮にて —

'08 JAN. 74

発行日 / 平成20年1月24日 発行 / 川口新郷工業団地協同組合 発行責任者 / 石川義明 編集責任者 / 矢野 剛

初春を迎えて



理事長
石川 義明

新年明けましておめでとうございます。平成二十年の年頭にあたり、組合員の皆様には、お健やかに新春を迎えることとお喜び申し上げます。

さて、昨年の世相を映した漢字一文字は、「偽」でした。「あるある大辞典」捏造事件に始まり、大手洋菓子店の賞味期限切れ原料による食品の製造、介護会社による介護報酬の不正請求、産地偽り事件等々、次々と発覚いたしました。憤りを抑えられないことは、被害者はいずれも何れも知らない、弱い立場のユーザーであることです。

私たち中小企業は、より良い製品、品質をよりローコストで日々研鑽しており、そうでないと生き残れないからです。企業の身勝手な論理でユーザーを騙してよいわけはないと考えます。今年は、明るい漢字となるよう願っています。

一方、当組合として昨年は近隣三町会のご協賛を得て始めて「住工ふれあい祭り」を開催いたしました。現状のように当地の宅地化が進んでまいりますと、近隣の住民の皆様と

共生させていただく努力が必要と考えました。そこで、昨年から近隣三町会と話し合いを重ね、八月二六日に開催させていただいたわけですが、組合員並びに三町会の皆様の絶大なご協力を得て、当日二〇〇〇名を越す来場者があり、おかげ様で大成功のうちに終わらせることができました。

今年も、昨年の実績を踏まえ、より良い「住工ふれあい祭り」を実施していきたいと思っております。その折には、組合員の皆様におかれましては、昨年にも増して祭りに参加していただけるようお願い申し上げます。

また、今年度は、昨年の新工会館の防水処理に続いての会館内外の改修、工場アパートの建設に関して採算面での研究、地球温暖化対策を踏まえた複合型の新電源調査の実施などに、積極的に取り組んでまいりたいと思っております。

組合員の皆様におかれましては、組合運営に対し何卒倍旧のご理解と絶大なご支援ご協力を、引き続き賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本年が川口新郷工業団地協同組合の皆様にとりまして、心身ともに健全で、希望に満ちた明るく実り多い年になりますよう祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ



川口市長
岡村幸四郎

新年あけましておめでとうございます。川口新郷工業団地協同組合の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営に對しまして格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴組合におかれましては、企業の集積の強みを活かした様々な共同事業を展開され、本市産業を牽引するリーダーとして活躍されておりますことに、心より敬意を表する次第であります。

さて、我が国の景気は、一部に弱さがみられるものの回復基調にあり、先行きにつきましては、企業部門の好調さが持続し、これが家計部門へ波及し、国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれております。

市内の景気につきましては、雇用情勢は好転しつつあり、生産・売上活動も回復の兆しを見せているところであり、本市産業界が本格的な回復基調に乗るかは、いまだ予断を許さない状況となっております。

このような中、本市は、市内企業の経営基盤の安定化と体質強化等を図るため、制度融資においては、経営者本人以外の第三者を連帯保証人として求めないことにするなど、県内でもトップレベルの貸付条件を設定いたしました。また、新たに市内に進出する中小企業及び事業を拡張する市内中小企業の事業活動を支援する企業立地支援や、国際規格（ISO）認証取得支援等の諸施策も、積極的に展開しているところであります。

さらに、産業界の発展及び活性化につながるよう、これらの施策を中小企業の方々に利用していただくための手引きとして、本市経済施策を体系的に取りまとめた「産業施策ガイドブック」を作成いたしました。

今後におきましても、「産業の振興なくしてまちの前進なし」との信念の下、市内景気の確かな回復まで手を緩めることなく、引き続き、諸施策に取り組んで参る所存でありますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、川口新郷工業団地協同組合の益々のご発展と、組合員の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念申し上げます、年頭にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

おめでとうございます

☆長寿のお祝い



喜寿

◇石川金属機工株式会社
石川 昭子様



喜寿

◇粉末機械工業株式会社
山岡 利彦様



古希

◇有有限会社ミノル機械製作所
大槻 稔様



古希

◇中原建設株式会社
中原 浅次様

☆永年勤続優良従業員表彰

(五十音順)

◇粉末機械工業株式会社
市川 利平様
(勤続十三年)

◇石川金属機工株式会社
伊藤 興助様
(勤続二十六年)

◇中原建設株式会社
奥田 茂様
(勤続十七年)

◇株式会社テクノスセキグチ
国分裕紀範様
(勤続十二年)

◇クラフトパック株式会社
駒沢 洋子様
(勤続十四年)

◇中原建設株式会社
佐藤 広史様
(勤続十四年)

◇石川金属機工株式会社
鈴木 功様
(勤続二十五年)

◇株式会社テクノスセキグチ
村山 三男様
(勤続十六年)

◇石川金属機工株式会社
吉田 洋子様
(勤続二十五年)

中小企業団体全国大会に参加

平成十九年十月二五日、石川理事長を始めとする六名でもって、中小企業団体中央会が主催する第五九回全国大会に参加した。

場所は、東京「国技館」、参加人数は全国各地から集まったおよそ三〇〇〇人。

会場では、政府に対し、デフレ脱却のための経済対策、中小企業対策を講ずるべきとし、「景気対策、中小企業対策の充実・強化」「中小企業金融対策の充実」「景気・経営環境に配慮した税制の見直しと中小企業関係税制等の充実・強化」ほか中小企業を重視した労働・教育政策、社会保障制度改革に関わる企業負担の抑制など十三項目を決議し、もって、経済産業大臣等に早急に実現すべきと要請を行った。



石川金属機工さん「高年齢者雇用開発フォーラム」で事例発表!

平成十九年十月三日(水)、厚生労働省、独立行政法人高齢・障害者支援機構主催の「高年齢者雇用フェスタ二〇〇七」の一環として同フォーラムが開催され、石川金属機工さんが「技術と技能で脱年齢」というテーマで自社の事例を発表されました。

場所は、東京ドームホテルで全国各地から二〇〇余名の方が参集し、石川金属機工さん、福井県の武生特殊鋼材さんの二社がそれぞれ一時間づつ発表し、終了後熱心な質問が参加者から出され、関心の高さが窺えました。



青年研究会より



会長
岩崎 康彦

新年明けましておめでとうござい
ます。

本年、おかげさまを持ちまして当
青年研究会は二十周年を迎えること
が出来ました。これもひとえに、OBの
皆様をはじめ、組合員、組合執行部
の皆様のご協力があったからこそと、
現会員一同心より感謝申し上げます。

さて、わが国の景気は一昨年
十一月に拡大期間が過ぎな景気の
五七カ月を超え、年明けで九六年に
なったそうです。「なったそうです」
などという、何か他人事のように
聞こえますが、実際の所、われわれ
中小企業にとってその実感がなく、
むしろ最近の原油高騰のあおりを受
け、経営環境はより厳しくなってい
るように感じます。

当会は、若く、そして元気のよい
経営者の集まりです。定例の勉強会
による資質の向上や情報の交換はも
ちろんのこと、互いの意欲を高めつ
つ、会員一同一致団結してこの状
況を乗り越える所存でございます。

また、納涼会・家族会なども例年
に倣い順次開催し、会員相互、会員
家族相互の親睦を図っていきたく
と

思います。特に、将来の組合運営を
左右する、「新電源調査」は本年も継
続して行っていきたく思います。
本年もご指導・ご支援の程よろし
くお願い申し上げます。

また、新会員も随時募集しており
ます。どうぞお気軽に組合事務局ま
でお声掛け下さい。

平成十九年第二回ゆうゆう会

―上高地と北アルプス―

上高地から見る北アルプス・穂高
連峰はすばらしい。帝国ホテルに宿
泊し、翌日は新穂高ロープウェイに
て西穂高に登りそこから見る北アル
プスの山々を見ていただきたくと今
年度第二回ゆうゆう会を九月三十日
に企画実施しました。

今回はホテルの部屋数の関係で参
加十六名にて当日はまさかの小雨の
中の出発となりました。

十二時に松本駅着、昼食をとりタ
クシーに分乗して上高地に向かうも
天候は回復せず、小雨の中大正池を
見学し、帝国ホテルに向かいチェツ
クインを済ませ徒歩にて河童橋付近
を散策し、ホテルにて夕食となりま
した。今回は山岳リゾートホテルと
はいえさすがは帝国ホテル、信州の
食材を使用した美味しいフランス料
理を堪能させていただきました。

親睦旅行

こんぴらさんへ

しあわせ参りと

鳴門観光

十一月十七・十八日の土日に組合
の親睦旅行を開催。初めての四国路
への旅とあって、三十七名の参加を
いただきました。

飛行機での早朝出発とあって、川
口駅では五時四十五分・羽田空港で
は七時三十分の集合となり、近年に
無く朝早い旅立ちでありました。

羽田空港から約一時間三十分で高
松空港。待っていたバスに乗換えて
栗林公園へ。

栗林公園は昭和二十五年に国の特
別名勝に指定された名園中の名園。
かなり広いので三組に別れてガイド
の案内で約一時間の散策。散策後は
名物讃岐うどんで昼食。昼食後は善
通寺に移り参拝。善通寺は弘法大師
「空海」生誕の場所。四国八十八箇
所霊場の七十五番札所となっており
巡礼姿の人々が見受けられた。

善通寺を後にして宿泊場所のこん
ぴら温泉「紅梅亭」へ。

荷物置き場は金刀比羅宮へ向
かう。「その昔は金毘羅大権現、明
治の神仏分離により金刀比羅宮（こ
とひらぐう）になったが今も地元
の人々は金毘羅さん（こんぴら）と親

しまれております」と案内人の洒
脱な解説を聞き、励まされながら
七八五段の階段を上り本宮に着いて
参拝。数人は更にその先、階段を上
つて（合計階段数千三百六十八段）に
奥社を参拝。

一日の行程が終わり、温泉で疲れ
を癒し、懇親会。カラオケ・二次会
と盛り上がり、元気が余ってしまっ
たのか階段を上つて夜の金毘羅様へ
お参りに行かれた人も。

翌二日目は香川県から徳島県へ、
前日と違って強風の一日。途中海産
物の買い物と思つたが、ろくな物が
無く次の鳴門・渦潮観光。水中から
の渦潮を見る予定が強風の為、水上
からも十分な渦を見ることができず
残念。

昼食後は阿波踊り会館へ、観光阿
波踊りの実演を舞台へ誘われて一
緒に踊りをする人もいて愉快なひと
時を過ごしました。

帰りは、神戸淡路鳴門自動車道を
通り神戸空港へ。

余談―バスガイドさんについて―
どこか聞き覚えのあるガイドさん
の話し方に、四国弁（？）はこうな
のかなと思つていた矢先、トップ
シーズンにつき、大阪よりの応援と
わかり納得。また、そのベテランぶ
りに脱帽。再会を約す。



翌日、目を覚ますと外はやはり雨
ホテルで朝食を取り貸切りバスにて
新穂高に向かい、ロープウェイにて
山頂の西穂高駅に登るも見えるのは
雲海のみ、早々に下山し松本に向か
い、松本駅には予定より早く着いた
ので国宝城郭で烏城と言われる黒塗
りの天守閣松本城を見学し、松本駅
を後にいたしました。

今回天候に泣かされましたが念願
の帝国ホテルに宿泊し美味しい料理
をいただき、絶景は次回来る時のお
楽しみと言うことになりました。

次回ゆうゆう会は春の会津方面に
て実施いたします。

会津は「ころり三観音」（三つの
観音を参りして一生を健康に過ご
し、長わづらいをしないで、ころり
と安楽往生がしたいとの願いを込め
た信仰）参拝と会津方面の観光を四
月十三日（日）に予定しております。
組合員の皆様のご参加をお待ちし
ております。
（大槻）



手打ち蕎麦教室のご案内

昨年夏の「住工ふれあい祭り」に
て好評を得、組合員さんより要望の
ありました「手打ち蕎麦教室」を昨
年暮れに有志にて実施いたしました。
先生はアサヒコンストラクト（株）
の富澤社長にお願ひし今回は参加者
五名にて実施し、参加者一同汗だく
になりながらソバ粉を捏ね、麺棒で
のばし、包丁で切り蕎麦を打ちました。
打った蕎麦は早速茹でてお互いに
批評を合い楽しい一時を過ごし、
次回は二月七日（木）にまた打ちま
しようと言うことになりました。
是非ご参加下さい。
（荻山）



「住工ふれあい祭り」開催!

平成一九年八月二六日(日) 当組合主催、江戸袋町会・東本郷南町会・都住舎人自治会の三町会の共催により、「住工ふれあい祭り」を実施しました。

石川理事長の発案(*)による昨年三月中旬の合同委員会を皮切りに、町会との打ち合わせ五回、合同委員会(四ブロック長含む)を一三回と話し合い・調整を重ねました。

*「新郷工業団地でものづくりに励む人。そして回りに暮らす人。工業と暮らし。この両方が仲良く理解しながら共生する。」

それには、一緒につくる「催し」を通して交流を図ることが一番と考えました。

最初に来場対象を地域の将来を担う「子ども」に絞り、夏休み最後の日曜日に開催日を設定、それには親子連れとなるということで、大人も遊べる、楽しめる催し物をと盛りだくさんのものを用意した。当日二千人を越す方が来場、以下ほんの一部ですが、その様子を掲載いたします。



「そば打ち教室・そば直販」



「ペーゴマ道場」



「プロベラ工作」



「四川風ワンタン」



「ストラックアウト」



「ジャンボスマートボール」



「AED実演」



「三井生命カキ氷」



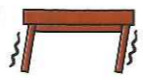
「手もみ処」



この祭りについて、日刊工業新聞の東日本版および地元新郷新聞に掲載された。平成一九年九月二七日当組合理事会にて来年も実施する事を全員一致で決議しました。行事運営参加者も祭りを楽しむ、それにはより多くの組合員皆様の参加が必要です。皆様、また来年の行事運営に参加し、一方来場者として色々な出し物や出店の味覚と一緒に楽しみませんか。最後に、まっりにご参加・ご協力いただきました三町会、「川口消防署本部、新郷支所」並びに「三井生命」の皆様へ感謝申し上げます。



「起震車」



「メインステージ」



「都住舎人自治会」



「東本郷南町会」



「江戸袋町会」



「すくいものコーナー」



「駄菓子・射的・輪投げ」



「孀恋 産直コーナー」



投稿 漢字の語源



- 男 (おとこ)
 - ・ 田で力仕事をする
- 嫁 (よめ)
 - ・ 家に来た女
- 人 (ひと)
 - ・ 人は人に寄りかかって助け合う
- 姑 (しゅうとめ)
 - ・ 古くなった女
- 妹 (いもうと)
 - ・ 末の女
- 娘 (むすめ)
 - ・ 女が綺麗になる
- 門 (かぬき)
 - ・ 門が開かないように横に棒を通す
- 安 (あん)
 - ・ かんむりは家をあらわし、女が家にいると安心
- 儲 (もうけ)
 - ・ 信と者が付いて信ずる者が儲かる
- 墨 (すみ)
 - ・ 昔はかまどのススと土を混ぜて墨を作った
- 矚 (しつけ)
 - ・ 自分の身の回りを綺麗にする。自分を美しく磨く
- 岩 (いわ)
 - ・ 山にある石
- 想 (そう)
 - ・ 相手の心を考える



ボーリング大会報告

(平成十九年度第一回)
 平成十九年九月七日、新郷グラウンドホールにて、参加者六八名、十七チームで実施、荻山常務理事のあいさつ・富澤監事の始球式のあと二ゲームでの熱戦を繰り広げました。

- 動 (うごく)
 - ・ 重いものに力を加える
 - 粉 (こな)
 - ・ 米を細かく分ける
 - 愁 (うれい)
 - ・ 秋の心
 - 森 (もり)
 - ・ 木が沢山ある
 - 神 (さかき)
 - ・ 神様に供える木
 - 食 (しょく)
 - ・ 人を良くする
- などなど
 或る書より

◎団体賞(敬称略)

- 優 勝 茂呂製作所
- 準優勝 モリチュウゴールド
- 三位 アサヒコンストラクト
- 七位 精研クローム工業所
- ブービー 中原建設

◎個人賞の皆様(敬称略)

- 優 勝 片野 照光
- 準優勝 茂呂 正夫
- 三位 佐藤 勝志
- 四位 永井 治人
- 五位 上道智恵美
- 十位 板野 宏三
- 十五位 箕田 俊
- 二十位 田崎 昭雄
- 二五位 小池 英雄
- 三十位 石川 稔
- 三五位 山崎 三男
- 四十位 奥田 博
- 四五位 別所 豊
- 五十位 鯉沼 竜
- 五五位 何 勇
- 六十位 劉 洪
- 六五位 王 何華
- ブービー 江 開軍
- メーカー 村松 英明

◎特別賞の皆様(敬称略)

- 理事長賞 二七位 越野昭夫
- 三九位 貝沼 忍
- 当月賞(団体九位) 川口鍛工所ファイヤーズ

各チームの成績は次のとおり

順位	チーム名	1G	2G	計	HC	合計
①	茂呂製作所	573	537	1110	70	1250
②	モリチュウゴールド	489	676	1165	30	1225
③	アサヒコンストラクト	493	513	1006	100	1206
4	石川金属機工グレイト	578	567	1145	20	1185
5	川口鍛工所	540	586	1126		1126
6	杓屋製作所	580	453	1033	40	1113
⑦	精研クローム工業所	485	537	1022	10	1042
8	粉末機械工業	529	510	1039		1039
⑨	川口鍛工所ファイヤーズ	501	515	1016		1016
10	石川金属機工ファイン	496	436	932	40	1012
11	神陽金属工業A	492	438	930	20	970
12	事務局	400	483	883		883
13	石川金属機工ホット	327	275	602	130	862
14	神陽金属工業B	363	458	821		821
15	川口板金	379	392	771		771
⑩	中原建設	323	386	709	10	729
17	岩宗鑄造所	338	376	714		714

表彰式、大槻常務理事の閉会のあいさつにより和気あいあいと盛会のうち終了しました。

